

事務事業マネジメントシート  
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 27 年 3 月 27 日作成

事務事業名	消防団詰所建設支援事業 □ 実施計画事業	所属部局	消防本部	単位番号	2014- 999092		
		所属課室	消防課	課長名	清水 貴雄		
基本政策	I 情報と連携の都市づくり	予算科目	所属担当	細目	担当者名		
	06 安全な環境づくり		会計		09	01	03
	08 防災体制の充実		名称		020	06	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 補助金交付事業			
事業の内容 事務事業の概要	<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> その他の事業			<input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金		
	老朽化した消防団の詰所の新設に補助する。 建設事業の1/2を補助する。(限度額5,000千円)	法令根拠			消防組織法、消防法		

## 1 現状把握(DO)

## (1) 事務事業の目的と指標

①活動	26年度活動内容	甲西地区戸田区の消防団詰所の老朽化に伴う新設(9.94m <sup>2</sup> )
	27年度活動予定	
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	消防団詰所	
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	老朽化し新設が必要となった消防団の詰所の建設費の補助 建設費の1/2補助(限度額5,000千円)	
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	安心・安全に消防団活動が行える	

⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:新設の要望があつた数	箇所	
イ:		
ウ:		
⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:新設の要望があつた数	箇所	
イ:		
ウ:		
⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:新設が行われ、消防団活動がやりやすくなったと感じた団員の数	%	
イ:		
ウ:		
⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:消防団が活動していく安心と思った住民の割合	%	
イ:		

(2) 事業費・指標の推移		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費 トータルコスト	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	一般財源	千円			645	0	0	0	
	事業費計 (A)	千円	0	0	645	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人			3				
	延べ業務時間	時間			50				
人件費	人件費計 (B)	千円	0	0	228	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円	0	0	873	0	0	0	0
活動指標		ア:箇所			1.0				
対象指標		ア:箇所			1.0				
成果指標		ア: %			100.0				
上位成果指標		ア: %			100.0				

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併当時より市の資産であるが、管理を地区が行っている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	老朽化した詰所が多くなっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	建設事業の相談がここ数年増えている。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	詰所の建設は事業費の半分を市で補助している。(限度額500万円)
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	

事務事業名	消防団詰所建設支援事業	所属部	消防本部	所属課	消防課
-------	-------------	-----	------	-----	-----

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 地域の防災拠点として、火災や地震等の災害から地域住民の生命や財産を守ることで政策の意図に結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 市民生活の安全確保のために行う。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 地域防災の活動拠点である詰所を整備する。
	④成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 災害時の一時避難場所とする。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 施設の老朽化が進み防災拠点としての機能が果たせなくなる。  <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 施設の老朽化が進み防災拠点としての機能が果たせなくなる。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 災害時の一時避難場所となりうるので、整備を行わなければならない。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 削減の余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 消防団活動、地域防災のため使用する施設である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	地域防災の拠点であるから安心安全な施設、消防団機能を十分に発揮できる施設として整備したい。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了																
(2) 改革改善案について	コスツ水準																
①地域防災の拠点であるから安心安全な施設として整備し避難場所にも利用する。 ②消防団機能を十分に発揮できる施設として整備する。	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	削減	維持	増加														
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>														
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>															
低下	<input type="checkbox"/>																
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																
	成果優先度評価結果																
	コスト削減優先度評価結果																